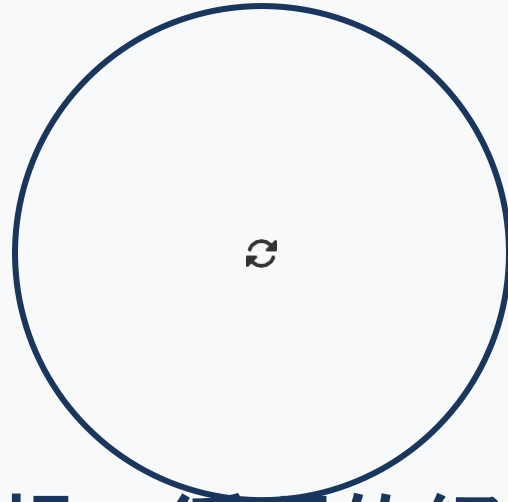




大巡思想の循環的経済観

先行研究の検討

学術発表資料

発表者：[氏名]

日付：2025年6月
22日

≡ 目次

- 1 研究概要
- 2 西洋経済思想の東洋宗教的淵源
- 3 大巡経済思想の循環的特徴
- 4 貨幣の循環性と宗教の相関関係
- 5 研究の総合および結論



📖 研究概要



大巡思想の循環的経済観に関する先行研究は、次の三つの研究領域で構成されます。

-

西洋経済思想の東洋宗教的淵源

- 利瑪竇（マテオ・リッチ）が東洋の文明神を率いて西洋で文運を開いたという観点の研究

大巡経済思想の循環的特徴

- 「金は循環の理により生じて用いる物である」という貨幣の経済的機能に関する理論

貨幣の循環性と宗教との相関関係

宗教循環論の世界観、東西の循環的経済観、大巡の循環論的世界観に関する研究

本研究は、東西経済思想の相互関連性と循環構造を、大巡思想を中心に体系的に分析します。



研究分野1：西洋経済思想の東洋宗教的淵源

西洋近代経済学と文明の起源が東洋の宗教および哲学思想に由来することを究明する研究：

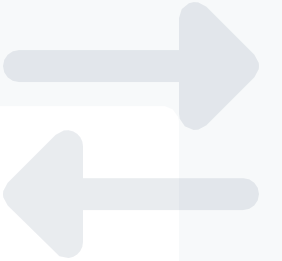
- **利瑪竇（マテオ・リッチ）の影響**
- 「利瑪竇が東洋の文明神を率いて西洋で文運を開いた」という観点

西洋文明の中国起源説

- 18世紀中葉までヨーロッパの常識であったが、以後歴史歪曲が発生 代表的学者：朱謙之、フランク、ギャヴィン・メンジーズ、ジョン・ホブソン、H.G.クリール、黄泰淵など

経済思想と宗教の関連性

ウェーバー：経済発展の土台であった東洋の宗教が西洋経済思想へ発展 アダム・スミスの「見えざる手」と老子の「道（道）」の関連性



⇒ 研究分野2：大巡経済思想の循環的特徴



「金は循環の理により生じて用いる物である」という貨幣の経済的機能と経済倫理の相互作用

経済倫理理論の4つの類型

自由至上主義

個人-経済的側面、ウェーバーの実証主義的研究

社会契約主義

個人-倫理的側面、ジンメル現象学的関係論

功利主義

共同体-経済的側面、ボードリヤール / ブルデューの構造主義論

共同体主義

共同体-倫理的側面、マッキンタイア / サンドルの贈与論的経済学

循環的特徴

- ◆ 経済と倫理は陰陽のように相互作用する関係 貨幣価値（交換価値、効用価値）の相互循環 資本主義の危機は共同体の喪失
- ◆ による循環の危機 4つの経済倫理の形態は互いに循環する関係にある
- ◆
- ◆

「経済倫理理論とは、経済は倫理と陰陽のように互いに相互作用する関係」

⇄ 研究分野3：貨幣の循環性と宗教の相関関係



🌐 宗教循環論的世界観

- 韓泰東の宗教論理学：儒仏道と西教が相互に循環的關係に置かれる
- 李基東の研究：韓・中・日がそれぞれ孟子、孔子、荀子の伝統を継承し、異なる経済体制を形成

⚖️ 東西の循環的経済観

- ポランニー・ブローデル：経済は社会に基盤を置く寄生的現象であり、共同体崩壊時には経済も崩れる
- マルセル・モース：贈与が利己的交換よりも社会構成にとってより根本的
- 易（易）の循環性に立脚した天地人三才（三才）経済学、複雑系経済学



● 大巡の循環論的世界観に関する研究

- 尹基鳳：生産と富の再分配を中心とした近代性概念の研究
- 念の研究 李慶元：真の近代性概念としての解冤（解冤）研究

高南植：個人的・社会的怨恨の解冤様相の研究

🔗 研究の総合



三分野の先行研究を総合すると、次のような相互関連性が明らかになります。

西洋経済思想の東洋
宗教的淵源

東西の知識・文明交流

大巡経済思想の循環
的特徴

経済倫理の4類型の循環

貨幣の循環性と宗教
の相関関係

易（易）と贈与の経済観

研究の総合において発見された主要な特徴：

- 循環的構造：東西の経済思想は相互に循環しながら発展してきており、特に儒仏道と西教の関係が循環構造として現れる
- 経済と倫理の連結：経済は倫理と陰陽のように相互作用し、共同体主義・自由至上主義・功利主義・社会契約主義の間の循環的關係を形成 三才（三才）構造：天地人
- （天地人）の三才構造は生産-分配-消費の経済循環と対応し、大巡思想において重要な意味を持つ

大巡思想の循環的経済観は、東西思想の融合、宗教と経済の相互作用、そして循環構造を通じた新たな経済パラダイムを提示します。

💡 結論および示唆点



研究の結論

- 大巡思想の循環的経済観は、東西経済思想の相互連結性を示す
- 経済と倫理の循環的關係を通じて現代経済問題解決の糸口を提供
- 西洋経済思想の東洋宗教的起源と貨幣の循環性が、大巡思想において統合的に具現される

研究の示唆点

- 文化的アイデンティティ危機の克服のための東西思想の融合の可能性を提示
- 経済と宗教、倫理の統合的アプローチを通じた現代経済パラダイム転換の提案
- 循環的経済観を通じた持続可能な経済体制と共同体回復の方向性の模索

「金は循環の理により生じて用いる物である」— 大巡思想の貨幣観は
東西経済哲学の新たな融合と経済倫理の回復のための洞察を提供します